

中日ニュース

シネスコ版

高新10135
道新10130

牙輪同✓

No. 300

34.10.16

急報復旧一函館一 144頁

被災地に生きる

—伊勢湾台風第三報—

✓

あれからもう半月、やつと軌道にのつた堤防の傷口へ仮締め切り工事も急ピッチです。水の引いたあとで、被災者たちは休む暇もないあとかたづけ。山のようにつままれた救援物資も、特別輸送隊が編成され、ぞくぞくと東京から運びこまれています。
しかし、まだ水が引かない町や学校から集団避難して来た子供たちは、板の間の学校で共同生活。教え子の安否を気づかう先生が、子供たちを訪ねて今日も被災地をまわっています。あの夜、親や兄弟と四人をいっぺんに失つて一人ぼっちになった中学一年生の高波君は、最後の望みを托しながら、廃墟の様に水に浮ぶ我が家の近くを毎日探しまわっています。おそらく一生消える事のない傷手を背負つた台風孤児は、愛知、岐阜、三重三県だけでも百人を下るまいという事です。

特急電車脱線轉覆

愛知

十月十一日午後八時五分、愛知稲沢市で名鉄特急下り列車に、救援物資を積んだオート三輪が衝突、一輛目の客車は、一メートル下の田圃に転落し、死者九名、重軽傷一〇〇名に及ぶ惨事となりました。被災地の見舞客が多く水害の恐怖さめやらぬ矢先き、度重なる痛ましい事故でした。

カメラ・スケッチ
ローカル線

東馬手
群馬千葉
京・岩手
馬・千葉
宮城

信州浅間の高原を走るお猿電車。イギリスに生れ、日本に嫁いできたのが大正十三年。いまは、バス路線の攻勢の前にこの秋、姿を消すことになりました。
こちらは日本一、幅の狭い電車。そのお陰で、ヒザとヒザが触れあつて、数々のロマンスが生まれてきました。

また、千葉県九十九里電鉄は、自動車エンジンの乗物、サツソウたる伊達姿で田圃をいろどつています。

こちら宮城県の加美中新田駅では、駅長さんが窓ふき、荷物の運搬、改札と大張り。また同じ宮城県下でもここは鉄道路線を借用して、バスが往来、土地ツ子の人気を集めています。鉄道が敷かれて八十七年、煙に代つてホコリを残す風情は今日この頃、十月十四日の鉄道記念日におくるローカル線の話題でした。

731頁

246

RT

410